

仙台市教員プレゼミナール内容（小、中・高、高教諭）

「学校現場は今どうなっているの?」「先生方はどうやって働いているの?」「どんな働き方をしているの?」「何が楽しくて、何に困っているの?」「土日は何をしているの?」「どんな先生方が職員室にいるの?」「教室はどんな風になっているの?」「子供たちとどう接すればいいの?」「自分の学校時代と何が一緒で何が違うの?」「どんな生活が待っているの?」「4月までに何を準備すればいいの?」「何をしておけばいいの?」「誰に聞けばいいのか分からない」「自分に先生が務まるの?」・・・・・・・・・・。

特に、4月から初めて教壇に立つ皆さんにとって、不安に思うことや心配していること、そして、わからないことはたくさんあると思います。仙台市教員プレゼミナールでは、そんな皆さんの不安等を少しでも解消し、安心して学校に着任できるよう、以下のような内容を準備しました。

プレゼミナールは自主的な学びの場であり、あくまでも希望参加です。参加されないからといって、採用・任用等に影響がでるものではありません。自分の必要に応じて、自分の必要な内容に応じて参加してください。

第1回 令和4年11月12日（土） 「社会人として、先生として ～プレゼミナール開講にあたって～」

1 「プレゼミナール開講にあたって」

プレゼミナールの目的や内容、期待すること等についてお話をします。

2 「社会人としての常識・マナー等」

4月から社会人として先生としてスタートする皆さんに、身に付けてほしい言葉遣いや立ち振る舞い等を、実践を通して学びます。

3 「教職の理解及び教員の職務、服務」

教員としての職務や基本的な「心得」等を具体的に学ぶとともに、先生としてのやりがい等についても探っていきます。

4 「同期の仲間との情報交換①」

4月から仙台市で働く同じ仲間同士で、先生になることへの期待や不安等を語り合います。



第2回 令和4年11月26日（土） 「一人一人を大切に作る指導のために」

1 「児童生徒理解とは」

仙台市の児童生徒の現状を知るとともに、児童生徒一人一人についての理解を深め、寄り添うことの大切さ等を学びます。また、学校で起きる緊急事態への対応にも触れていきます。

2 「いじめ・不登校問題に向きあう」

いじめ等アンケート結果による児童生徒への聞き取りの仕方や不登校対応等について、実践を通して学びます。

3 「特別な支援を要する児童生徒への対応」

配慮等を要する児童生徒の理解と一人一人の特性に合った適切な支援について、実例をもとに学びます。



第3回 令和4年12月10日（土） 「魅力ある学級づくりを目指して」

1 「学級経営のポイント」

学級担任としての1日を知るとともに、学級経営の基本的なポイントについて学びます。

2 「リレーションの実際」

集団づくりに関わる活動としての「リレーション(親和的な交わり)」を実際に体験します。

3 「学級開きの準備と実際」

学級開きや4月初めの指導のポイント等を学ぶとともに、現場の先生方による学級開きを模擬体験します。



第4回 令和5年1月14日(土) 「仙台市の先生になること」

1 「仙台市の先生になること①」

仙台市の最重要課題や仙台市が求める教員像について学びます。

2 「仙台市の先生になること②」

仙台ならではの魅力や「杜の都の学校教育」が目指すものについて学びます。

3 「保護者対応で大切にしなければならないこと」

保護者との信頼関係を築くために、対応する際の基本的な姿勢や心得について、現場の教頭先生から実例をもとに学ぶとともに、ロールプレイによる実演も行います。



第5回 令和5年1月28日(土) 「先輩からのメッセージ」

1 「先輩教員によるパネルディスカッション」

先生としての喜びややりがい、教員生活、経験談、赴任までの準備やスケジュール感等について、現場の若い先輩の先生方によるパネルディスカッションを行います。

2 「校務全般」

校務支援システム、校務分掌、職員会議、出張等、校務の実際について学びます。

3 「学校の動き・1年間の見通し」

着任してから子供たちと出会うまでの1週間の見通しや行事等を含む「学校の1年」、コロナ禍における学校生活等について現場の先生(教務主任)からその具体を学びます。



第6回 令和5年2月4日(土) 「分かる・できる授業のために①」

1 「ICT 機器の効果的な活用」

仙台市のGIGA スクール構想の現状について学びます。

2 「授業における一人一台端末の活用」

一人一台端末を活用し、授業支援ツール等を実際に体験します。



第7回 令和5年2月18日(土) 「分かる・できる授業のために②」

1 「授業づくりのポイント」

「仙台版スタンダードカリキュラム」に基づく授業づくり等を学ぶとともに、コロナ禍における授業の実際にも触れていきます。

2 「授業づくりの実際」

1時間の授業を想定し、指導案・発問・板書等をグループで練り上げます。また、これらを基にした師範模擬授業を体験します。



第8回 令和5年3月4日(土) 「子供たちとの出会いに向けて ～プレゼミ閉講にあたって～」

1 「4月1日着任に向けて①」

プレゼミにナールの成果等を振り返るとともに、仙台市教育委員会からメッセージを贈ります。

2 「4月1日着任に向けて②」

現場の校長先生方からメッセージを贈ります。

3 「同期の仲間との情報交換②」

着任に向けて、子供たちとの出会いに向けての期待や不安、プレゼミを終えての手応え等について語り合います。

